

# 喫煙防止教育を実施しました！

10月28日（水）京都市内にある土井内科医院の医院長であり、弥栄病院内科・禁煙外来を担当されている土井たかし先生をはじめ久美浜病院や丹後保健所の方々、弥栄病院の看護師さんや実習生に来ていただき、喫煙防止学習を実施しました。



外国のタバコのCMの視聴、スモーカーライザーでの一酸化炭素濃度の測定、外国たばこ、様々な卒煙グッズの紹介などたくさんの体験・展示コーナーがありました。

クイズやクロスワードパズルに答えながら、タバコについて考えました。



久美浜病院の先生や学校薬剤師の先生からタバコに含まれる成分や健康への影響について教えてもらうことができました。



弥栄病院の看護師さんや実習生さんに味覚のチェックをしてもらったり、丹後保健所の保健師さんにスモーカーライザーで呼気中の一酸化炭素濃度を測定してもらいました。



タバコマンの誘いを優しく断る言葉やタバコに関する川柳やなぞかけ、イラストのコンテストを行い、優秀な作品はみんなの前で紹介され、豪華賞品もプレゼントされました。

## 優秀作品の一部を紹介します！

### ☆ タバコマンにチャレンジ

～やさしい一言でヤメル気にさせよう～

1C 野村 悠太さん

「たばこのめくもりより、家族のめくもりの方がほしくない？」

1B 大平 和樹さん

「心配してください！あなたの体 危ないですよ(芸人 とにかく明るい安村風)」

～かっこいい一言で断ろう～

1C 辻 智樹さん

「タバコには一生背負わなければいけない物が多すぎる。

僕は他に背負っている物があるんだ！」

### ☆ 川柳 優秀者 ☆

1A 平田 結有さん 「やめようよ あなたの体 守るため」

1C 岡本 祥さん 「禁煙で 肺も心も ピッカピカ」

1C 小西 風花さん 「禁煙で あなたも周りも 守れます」

### ☆ なぞかけ 優秀者 ☆

1A 井上 勇太郎さん

「たばこはぜったいしないとかけて **ダイヤモンド** ととく

そのころは **意思(石)がかたい**」

1B 吉岡 文也さん

「たばこことかけて **先生に怒られたとき** ととく

そのころは **どちらも空気が悪いです**」

### ☆ イラスト 優秀者 ☆

1A 吉岡 百々実さん

1B 矢谷 理緒さん

1C 廣岡 夏実さん

優秀作品が FM 丹後で紹介されます！

放送予定日 平成27年 11月4日(水) 12:00～

再放送 11月8日(日) 19:00～

11月9日(月) 19:00～

# タバコフリーキャラバンの感想

•液体のタールを初めて見てタバコの中に含まれている有害物質の危なさがよくわかった。

•タバコは百害あって一利なしとかよく言うけど、本当にその通りだと思いました。

•タバコは肺だけじゃなくて、体全体危険だと思いました。



•タバコはやっぱり危険な物だと思いました。分煙は意味がないんだと知ってびっくりしました。

•タバコを吸っている人がこの仕組み(日本のタバコの販売方法)の被害者だと言われた時に、そういう考えかたもあるんだなーと思いました。

•タバコの怖さがとてもよくわかったので、大人になってもぜったい吸わないようにしようと思った。



•自分の知らないことがたくさんあって、改めてタバコについて学ぶことができた。

•タバコは体に悪いということは知っていたけど、どういうものかどういうことを引き起こすのかはよく知らなかった。知ることができて良かった。外国はタバコについて色々な対策をしていることがよくわかった。

•実際にタバコのパッケージを見て、このパッケージだったらタバコを買う人も少なくなるだろうと思った。

•タバコは自分にも害だけど、他人にも害を与えてしまうので怖いと思った。他人に勧められたとしても、断ることができるようにしておきたい。

